

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月25日(水)	試合番号	B11	回戦	準決勝
種別	中学生	会場	サイデン		

Aチーム			Bチーム		
東久留米西中			氷見十三		
得点合計	小計		小計	得点合計	
38	18	前半	11	21	
	20	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

大会最終日女子準決勝。決勝進出を掛けた大一番だ。スローオフ氷見十三。先制点は東久留米西4番のミドルシュートが鮮やかに決める。連続4番が得点をあげる。負けじと氷見十三の6番が鮮やかにカットイン。5分までで3-3と同点。氷見十三がパスミスやパスカットから速攻へつなぎ東久留米西中が連続3点を奪取。氷見十三がカットインでゴールを決め、7-5となったところで東久留米西がタイムアウト。東久留米4番が鋭いカットインに氷見十三中の6番がたまたまファール、退場となる。そこで東久留米西は怒涛の攻めを見せ6連続得点で13-7と差を広げる。20分までは東久留米西は速攻やセットオフenseから、氷見十三は素早いボール回しから1対1を手堅く決める展開となり、互いに得点を重ねる。その後東久留米西と氷見十三の堅い守りから、速攻を中心とした速い展開となり、前半は東久留米18-11氷見十三で終える。

後半最初の得点は、氷見十三の7番のミドルシュートが決まる。すかさず東久留米も1対1からお返し。氷見十三は5-1DFをひくが、東久留米西が個人技で氷見十三DF陣を切り裂き、5分23秒までに24-14と差を広げる。東久留米西は堅い守りで中央からのシュートを氷見十三中に打たせず、サイドから打たせて12番ゴールキーパーがセービングするパターンとなる。氷見十三もDFで必死に食らいつき、速攻につなげようとするが、東久留米西の速いDFの戻りになかなか得点をあげられなくなる。15分東久留米西は試合展開をスローペースに持ち込み、逆速攻を狙う形とし、31-18とその差を東久留米西が広げる。後半は東久留米西のペースで進み、5連続得点となった20分23秒で36-18となったところで氷見十三がタイムアウトを取る。最後まで氷見十三は粘りを見せたが、東久留米西38-21氷見十三中で、東久留米西が決勝へ駒を進めた。

記載者名

矢島英之